

# 鴨居地区

鴨居地区別計画推進委員会

## 地域 鴨居1～7丁目、鴨居町

区の東側に位置し、北側に鶴見川を挟んで都筑区、南側は神奈川区、保土ヶ谷区に隣接する南北に長い地区である。地区北部には鴨居駅があり、駅を中心に商店街、医療機関が密集しており、南側には丘陵状に住宅地が広がっている。駅周辺は平地だが、他は起伏に富む地形。

地域ケアプラザをはじめ、障がい者の地域作業所、通所施設など福祉施設が多い。

### <主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：鴨居小学校、緑小学校、東鴨居中学校（東本郷地区と共有）

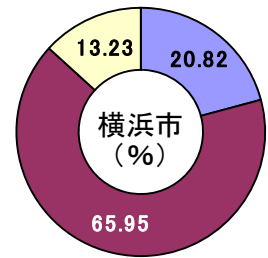
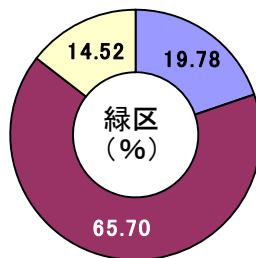
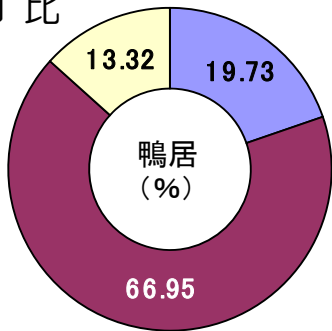
地域ケアプラザ等：横浜市鴨居地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

平成24年(2012年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)

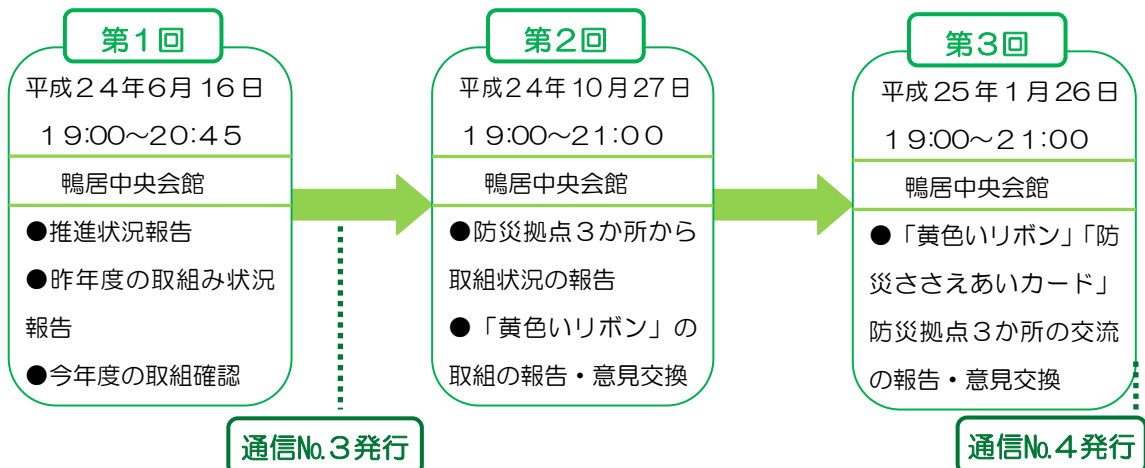


75歳～	1,187人
65～74歳	1,855人
15～64歳	10,322人
6～14歳	1,236人
0～5歳	818人
合計	15,418人

75歳～	15,259人
65～74歳	19,875人
15～64歳	116,732人
6～14歳	15,921人
0～5歳	9,876人
合計	177,663人

75歳～	352,985人
65～74歳	418,938人
15～64歳	2,445,039人
6～14歳	298,801人
0～5歳	191,501人
合計	3,707,264人

### 地区別計画推進委員会の開催状況





# 鴨居地区



**地域での『つながり』を大切にし、安心・安全で健康に暮らせるまちづくりを目指して！**

## 『つながり』を活かした安心・安全への取組

地域住民どうしの『つながり』を災害時のお互いの安否確認に役立てられるよう、各自治会で「黄色いリボン」の取組を進めています。地域防災拠点の訓練では、各地区の6割を超える家庭で黄色いリボンを掲出しました。

(写真：玄関扉に取り付けた「黄色いリボン」)



鴨居小学校・東鴨居中学校の地域防災拠点の合同訓練では、地域の世代を超えた『つながり』を活かし、東鴨居中学校の生徒が、地域の安否確認や炊き出し等の訓練で活躍しました。

こうした機会を通して、地域との『つながり』を大切にし、災害時のような「いざ」という時にも地域を担っていける、次世代の人たちが育っていくことを期待しています。



(写真：「東鴨居中の生徒が参加した訓練」の様子)

## 新たな『つながり』から生まれる安心・安全



災害等の避難時に特別な支援を必要とする高齢者などの情報を事前に把握するための「鴨居防災ささえあいカード」は8回目の更新となります。連合自治会が中心となり、新たな助け合いのきっかけづくりを行っていきます。

**今後も地区目標の実現に向けて、黄色いリボンや防災ささえあいカードの活動などを継続していきます。**

鴨居地区別計画推進委員会



鴨居地区別計画推進委員会

平成24年8月発行 No.3

## 鴨居地区別計画推進委員会通信



# 鴨居地区別計画推進委員会を開催しました！

平成24年6月16日（土）19時から 鴨居中央会館において、平成24年度第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン鴨居地区別計画推進委員会」を開催しました。

委員会では、地域の役員の交代等を受け、今年度新たに6名の委員を迎えたため、まず、委員紹介の後、緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」と鴨居地区別計画の目標を、「平成23年度推進状況報告書」を用いて再確認し、共有を図りました。

続いて、昨年度の取り組みの状況を報告するとともに、今年度、鴨居地区で具体的に取り組む内容について、話し合いを行いました。



## <みどりのわ・ささえ愛プラン 鴨居地区別計画の目標>

### 「『安心・安全・健康』のまちづくり」のために

【目指す方向】

防災ささえあいカードの有効な活用方法については、各自治会などで様々な検討がされているところです。これらを更に充実させることを目指します。

### 地域での『つながり』を大切にし、地域における後継者を育成するために

【目指す方向】

既に地域の交流や情報の発信の取組が活発に行われているところです。

今後は取組を継続的に進めることを目指し、誰もが参加できるイベントなどを通じて地域における担い手、後継者の育成を目指します。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられる緑区を目指し、区民・事業者・行政が協働で取り組む計画です。地区別計画は、平成23年度からスタートしました。

### 【鴨居地区別計画推進委員】

赤柄忠昭	石田和子	○板垣憲明	岡本幸美	織袋秀次
香川清次郎	加藤久子	狩野陽二	木村赳	木村武博
国井富栄	黒滝剛	小池邦仁	小宮山政行	齋藤恵子
酒谷英一	佐藤康二	佐藤正和	島田敏夫	庄司登志子
中野隆	中野玲子	中山静一	野沢真二	廣野達衛
吉川晃			(五十音順、敬称略、○委員長)	

### ■□■平成23年度の主な取組内容■□□

#### (1) 黄色いリボン事業

自治会と地区社会福祉協議会が中心となり、「黄色いリボン」を災害時の安否確認に役立てる取組を検討し、最初は、緑小学校防災拠点エリアから配布・活用することになりました。

リボンは自治会などが手作りで作成し、「うちは大丈夫、近所の人を見てあげて」という意思を明確にするため、「OKかもい」という文字を入れることになりました。

#### (2) 防災ささえあいカード

発災時にカードを有効に活用できるよう検討を行った結果、様式を一部変更しました。

### ■□■平成24年度第1回委員会での検討内容□■□

自治会加入ワッペン

#### 黄色いリボン事業について

##### ○「黄色いリボン」事業とは

震災等の災害時における地域住民の安否確認の作業効率を上げ、いち早く地域住民の救助・避難・安全確保を行うことを目的とした、鴨居地区の独自の取組です。

##### ○各地区の取組状況

【第五・六・七・八地区自治会（緑小防災拠点エリア）】

23年度に黄色いリボンを各自治会で作成し、第五、六地区自治会では各世帯に既に配布しました。6月1日には、初めてのリボン掲出訓練も行い、3割強の掲出が確認されました。

【第一・二・三・四地区自治会（鴨居小・東鴨居中防災拠点エリア）】

23年度には、鴨居中、東鴨居中の生徒の協力を得て、合わせて2,500～2,600枚程度のリボンを作成しました。作成されたリボンは、各自治会に世帯数で按分して配布することが決まりました。足りないリボンを作成する必要があり、意見が交わされました。

##### ○主な意見

- ・リボンに「OKかもい」の文字を入れるのが大変、委託は費用がかかる。
- ・リボンの使用方法や救護ルールを決める方が先ではないか。
- ・「近所で助け合おう」という気持ちが生まれれば前進、せっかく進めているので皆で協力して行こう。

##### ○今後に向けて

「黄色いリボン」使用方法のチラシについて検討、今後意見をもらうなど、課題を解決しながら、鴨居全域で前向きに取り組んでいくことを確認しました。



門扉への取付例

#### 防災ささえあいカードの取組みについて

○防災ささえあいカードは、平成18年度から始まり、7回目の実施となります。

今回は、回収率が前回より下がりました。様式に、各自治会理事まで世帯主の情報公開への同意署名を追加したことや、カードの説明文や記載事項の文字が小さく読みづらい点があったことなどが、原因と考えられています。継続することに意味があるので、今後とも工夫して実施していくことが確認されました。

#### 防災拠点3か所の交流について

##### ○各拠点の訓練予定

- ・緑小防災拠点の防災訓練は10月14日に開催予定。
- ・鴨居小、東鴨居中、東本郷小防災拠点では、合同防災訓練を9月2日に開催予定。

<連絡先> 鴨居地区別計画推進委員会事務局 緑区戸籍課内 TEL: 930-2246



鴨居地区別計画推進委員会  
平成25年2月発行 No.4

## 鴨居地区別計画推進委員会通信



# 鴨居地区別計画推進委員会を開催しました！

平成25年1月26日（土）19時から 鴨居中央会館において、平成24年度第3回「みどりのわ・ささえ愛プラン鴨居地区別計画推進委員会」を開催しました。

委員会では、第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン 鴨居地区別計画」の推進に向け、主に鴨居地区で行われた3つの取組（黄色いりボン事業、鴨居防災ささえあいカード、防災拠点3か所の交流）について、意見交換を行いました。さらに、平成25年度以降の鴨居地区で取り組む内容について、話し合いを行いました。



第3回鴨居地区別計画推進委員会の様子

### みどりのわ・ささえ愛プラン 鴨居地区別計画

#### 『安心・安全・健康』のまちづくりのために

【目指す方向】

防災ささえあいカードの有効な活用方法については、各自治会などで様々な検討がされているところです。これらを更に充実させることを目指します。

#### 地域での『つながり』を大切に、地域における後継者を育成するために

【目指す方向】

既に地域の交流や情報の発信の取組が活発に行われているところです。

今後は取組を継続的に進めることを目指し、誰もが参加できるイベントなどを通じて地域における担い手、後継者の育成を目指します。

#### 【鴨居地区別計画推進委員】

赤柄忠昭	石田和子	○板垣憲明	岡本幸美	織裳秀次
香川清次郎	加藤久子	狩野陽二	木村赳	木村武博
国井富栄	黒滝剛	小池邦仁	小宮山政行	齋藤恵子
酒谷英一	佐藤康二	佐藤正和	島田敏夫	庄司登志子
中野隆	中野玲子	中山静一	野沢真二	廣野達衛
吉川晃	(五十音順、敬称略、○委員長)			

#### 「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、

誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられる緑区を目指し、区民・事業者・行政が協働で取り組む地域福祉保健計画です。地区別計画は、平成23年度からスタートしました。

平成24年度の鴨居地区別計画推進委員会では、主に「黄色いリボン事業」「鴨居防災ささえあいカード」「地域防災拠点3か所の交流」の3点について、意見交換を行いました。

## 黄色いリボン事業

### 平成24年度の主な取組内容

連合自治会が中心となり、「黄色いリボン」を災害時の安否確認に役立てることを目的として取り組みました。23年度から自治会や地域の学校など多くの方の協力により手づくりでリボンを作成し、24年度から各地区の実情に応じてリボンの掲出訓練や地域防災拠点の訓練で活用しています。

### 各地区自治会からの取組状況報告

- ・第五・六地区自治会では、毎月リボン掲出訓練を実施。
- ・第七・八地区自治会では、地域防災拠点の訓練時に、6割を超える家庭で黄色いリボンの掲出があり、事業についての理解が進んでいると感じた。
- ・鴨居小学校・東鴨居中学校の地域防災拠点の訓練では、東鴨居中学校の生徒が黄色いリボン事業と連携した地域での安否確認や炊き出し等の訓練で活躍。こうした訓練を通して、地域とのつながりを理解し、災害時における被災者支援等に一定の役割を担っていくことが期待される。



防災訓練に東鴨居中の生徒が参加！

### 委員会での主な意見

- ・黄色いリボンの掲出訓練を継続して行い、普段から慣れておくことが大事。
- ・黄色いリボンの活動を、自治会加入率の向上に役立てられるのではないか。
- ・震災に限らず、異変があった時に気付きあえる近所の関係が大事であり、黄色いリボンの活動をきっかけに、隣近所の助け合いの意識ができてくれば良い。

### 今後に向けて

- ・黄色いリボン事業については、地域防災拠点訓練などの機会を利用しながら、各地区の実情に応じて取組を継続する。
- ・新しく転入してくる世帯等のために、黄色いリボンを用意しておく。
- ・連合自治会が中心となり、黄色いリボンを利用しながら、「つながり」のある地域づくりに、鴨居全域で前向きに取り組んでいく。



## 鴨居防災ささえあいカード

### 鴨居防災ささえあいカードの8回目の更新にむけて

- ・平成24年3月に実施した、7回目の回収率が前回より低下した。その要因を分析し、より使いやすいカードとするため、地域防災拠点・自治会・民生委員等により検討していく。
- ・いざという時の運用も考え、今後とも工夫して継続実施していく。

## 地域防災拠点3か所の交流

- ・各地域防災拠点の訓練の実施状況等を相互に報告した。
- ・黄色いリボンへの考え方や、東鴨居中学校生徒の訓練への参加状況等についても、相互に確認した。

<連絡先> 鴨居地区別計画推進委員会事務局 緑区戸籍課内 TEL：930-2246